

浄化槽の機能促進剤をベトナムで生産！

現地バイオマス資源を再利用

－株式会社シティック(北海道日高郡新ひだか町)－

国際協力機構（JICA）は、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業（中小企業支援型）」において、「バイオマス資源を再利用した浄化槽機能促進剤の製造・販売に関する普及・実証・ビジネス化事業（ベトナム）」を提案する株式会社シティック（行方将泰 代表取締役）と業務委託契約を締結しました。契約期間は 2027 年 5 月までの約 2 年半となります。

ベトナムは東南アジアの中で最も浄化槽の設置が多い国で今後も増加すると見込まれていますが、日本のような法体系のもとに適切に維持管理されていないことから、本来の機能を発揮できず、汚水がそのまま河川に放出され、水質汚濁が深刻化しているという課題があります。

同社は日本国内において浄化槽メーカーから安価で手軽に操作できる資材の要望を受け、北海道大学農学部名誉教授の松田従三氏の協力、指導を得て、シーディング剤（浄化槽機能促進剤）を開発しました。日高管内で排出される脱水汚泥、牛糞、間伐材木材チップを原料として、独自のコンポスト技術を施すことで、汚水処理に有効な微生物や成分を含有しており「資源循環型モデル」として、地域の有機性廃棄物処理の問題解決に貢献しています。この技術をベトナムで応用しようと、原料の調達ルートや現地パートナーを JICA 案件化調査の中で確認してきました。本事業では、現地で試験的にシーディング剤を製造し、技術指導を通じて、ベトナムの河川汚濁の課題に貢献するとともに、同国でのシーディング剤の市場開拓を目指します。



シーディング剤



現地セミナーの様子

写真提供：(株)シティック

本事業は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業・SDGs ビジネス支援事業 普及・実証・ビジネス化事業（中小企業支援型）」として実施されます。普及・実証・ビジネス化事業は、中小企業等からの提案に基づき、途上国の開発課題の解決に有効に活用できるポテンシャルを有する製品・技術等の現地適合性を高めるための実証活動の実施および普及方法を検討することを目的とした事業で、2012 年度から実施されています。

【関連リンク】 「中小企業・SDGs ビジネス支援事業（JICA Biz）」概要：

https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html

株式会社シティック

<https://citic.co.jp/>



【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道（札幌） 市民参加協力課 古家

TEL: 011-866-8421 e-mail: Furuya.Atsuko@jica.go.jp